

## 地域連携型医療関連ビジネス創出支援事業 成果報告会を開催します



ターゲット 3.4



ターゲット 9.5

2024年3月14日

郡山市産業観光部

産業創出課

課長 古川 誠

TEL：924-2278

SDGs ターゲット 3.4 「精神保健および福祉を促進する。」

SDGs ターゲット 9.5 「科学研究を促進し、技術能力を向上させる。」

本市と一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構が連携して、市内企業を対象とした医療関連産業の参入支援・事業化支援等を行っている「地域連携型医療関連ビジネス創出支援事業」の成果報告会を開催します。

- 1 日時 3月18日(月) 午後2時
- 2 会場 ふくしま医療機器開発支援センター 2階 大研修室(富田町字満水田27-8)
- 3 内容 (1) 事業報告 一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構  
(2) 開発支援製品紹介

### ①株式会社あかね福祉

開発支援製品：移乗用介護ロボット「移乗です」の改良

(2月27日放送したテレビ朝日のワイド!スクランブルでも取り上げられました。)

### ②株式会社サージカル・スパイン

開発支援製品：脊椎ケージの開発(医療機器クラスⅢ)

※平成28年度の郡山市医療補助金を活用し、林精機製造株式会社と脊椎ケージの試作を開始。その後、様々な評価試験等を実施し、令和4年度に薬事申請し令和5年度に薬事承認を取得しました。

### ※医療機器クラス分類

医療機器は、人体への影響(リスク)の強さにより、高度管理医療機器・管理医療機器・一般医療機器にクラス分類されている。

#### ・クラスⅠ(一般医療機器)

不具合が生じた場合でも、人体へのリスクが極めて低いと考えられるもの

#### ・クラスⅡ(管理医療機器)

不具合が生じた場合でも、人体へのリスクが比較的低いと考えられるもの

#### ・クラスⅢ(高度管理医療機器)

不具合が生じた場合、人体へのリスクが比較的高いと考えられるもの

#### ・クラスⅣ(高度管理医療機器)

患者への侵襲度が高く、不具合が生じた場合、生命の危険に直結する恐れがあるもの



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま



脊椎ケージ

株式会社サージカル・スパイン【脊椎ケージ】



株式会社あかね福祉【移乗用介護ロボット「移乗です」】

#### <地域連携型医療関連ビジネス創出支援事業>

市内企業の医療関連産業への新規参入の促進、医療関連産業の振興・集積を図ることを目的として、平成27年度から一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構に業務委託を行い、市内企業を対象とした無料窓口の開設や医療関連製品の開発・試験研究の支援を実施しています。